

## 横浜市発行の「サステナビリティボンド」の取得について

こくみん共済 coop 〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事理事長：廣田 政巳）は、このたび、横浜市が発行する「サステナビリティボンド」（以下、本債券）を取得しました。

本債券は、横浜市が2022年10月に策定した「横浜市サステナビリティボンド・フレームワーク」にもとづき発行されています。横浜市サステナビリティボンド・フレームワークは、株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則2021」、「ソーシャルボンド原則2021」及び「サステナビリティボンド・ガイドライン2021」、環境省の「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」並びに金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン（2021年版）」について、適合しているとの評価を取得しております。

当会は、「持続可能な社会づくり・セーフティネットづくり」に取り組むことを掲げています。この具体的な取り組みの一つとして、資産運用方針の中でESG運用（環境・社会・企業統治に配慮している発行体を重視・選別して行う運用）を実施していくこととしており、本債券の取得を決定いたしました。

当会は、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実践の一環として、今後もESG運用を含めた持続可能な社会づくり・セーフティネットづくりに取り組んでまいります。

### <概要>

名 称	横浜市第60回5年公募公債（サステナビリティボンド）
発行体	横浜市
発行体格付	A1（ムーディーズ）
発行総額	100億円
償還期間	5年、30年

### <こくみん共済 coop>

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会

たすけあいの生協として1957年9月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万一に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さまと共に歩み続けます。

◆こくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>



たすけあいの輪をむすぶ

<リリースに関する問い合わせ先>こくみん共済 coop ブランド戦略部

〒151-8571 東京都渋谷区代々木2-12-10 電話：03-3299-4232 / Email：koho@zenrosai.coop

<ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先>

株式会社ユース・プランニング センター 担当：藤井、河名、川上

Tel: 03-6821-8699 / Fax: 03-6821-8869

藤井: 090-7900-7866 / s-fujii@ypcpr.com

河名: 090-7900-2756 / k-kawana@ypcpr.com